

令和2年度高浜町温室効果ガス排出量

高浜町では、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、令和元年度～令和5年度までの5年間を計画期間とする、高浜町地球温暖化対策実行計画（第3次）を策定し、令和5年度までに基準年度比2%減（基準年度：平成30年度）を達成すべく、各種取組を行いながら、地球温暖化対策の推進（温室効果ガス排出量抑制）を図っています。

令和2年度高浜町役場が行うすべての事務・事業活動において、温室効果ガス排出削減のための取組活動を行った上での、温室効果ガス排出量は以下のとおりとなりました。

【令和2年度温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の内訳】

項目	単位	① 使用量	②排出係数	排出量(kg-CO2) ① × ②	割合	
			【基準年度】		%	
燃料 使用量	ガソリン	ℓ	21,510	2.32	49,903	1.22
	灯油	ℓ	26,782	2.49	66,687	1.63
	軽油	ℓ	9,555	2.58	24,652	0.60
	A重油	ℓ	84,676	2.71	229,472	5.59
	LPガス	kg	6,392	3.00	19,176	0.47
電気使用量	kwh	8,879,832	0.418	3,711,770	90.49	
計					4,101,660	100.00

【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の過去年度の比較】

（単位：kg-CO2）

項目	令和2年度	令和元年度	平成30年度 （基準年度）	
燃料 使用量	ガソリン	49,903	70,154	79,388
	灯油	66,687	50,729	321,302
	軽油	24,652	216,965	32,036
	A重油	229,472	144,579	213,711
	LPガス	19,176	23,355	30,489
電気使用量	3,711,770	4,267,033	4,235,734	
計	4,101,660	4,772,815	4,912,660	
基準年度比	83%	97%		

【評 価】

令和2年度の温室効果ガス排出量（二酸化炭素）を算出した結果 4,101,660 kg-CO₂ となり、基準年度（平成30年度）と比較すると約17%減少しました。

目標である2%削減を上回った要因としましては、電気使用量が基準年度（平成30年度）と比較して約12%減少したことがあげられます。また、公用車使用が減ったため、ガソリンの排出量が、基準年度（平成30年度）と比較して約37%減少したことがあげられます。今後も引き続き、エネルギー消費の8割以上を占める電気使用量の削減がカギとなります。

したがって、引き続き「高浜町地球温暖化対策実行計画（第3次）」の具体的な取組内容を着実に実行し、電気使用量を中心とした温室効果ガスの削減に努めます。